

「危機管理と保険の活用」

この度の東日本大地震で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

損害保険・生命保険の本来の目的は、個人・法人を取り巻く色々なリスクに対し、そのリスクが発生する前から最小限のコストで予め備えることです。ただ、ここで注意しなければならないことは、実際にそのような状況に直面した時に、迅速且つ的確に対応するという事です。そのためにも人任せの保険加入・管理は危険です。実際ご自身が被災する場合も想定し、保険証券等を日頃から金庫内等へわかりやすく整理しておくということも必要でしょう（一覧表が作成してあればベター）。そして日頃から各保険会社との連絡網を確認し、相談できる環境を整えておくことも肝要です。保険加入後のサービスがおろそかになるケースがありますので、アフターをしっかりとってくれる保険会社を選択するべきでしょう。そのような中でポイントとなるのは

補償の確保 有期で原則保険料は掛捨

e x . 定期保険・医療保険・自動車保険

火災保険・傷害保険 e t c

満期のあるもの 積立感覚（補償は低い）

e x . 養老保険・個人年金・建更

学資保険・積立損保 e t c

終身補償 解返率・補償も高く、利便性大

e x . 終身保険

個人的な意見ですが、 を中心に据え、 ・ をその後準備されてはいいかがでしょうか？あくまでも目的意識をしっかりと持って加入ください。